

研修会報告

令和3年2月28日

文責：遺伝子・染色体部門長 真山 晃史

研修会テーマ「COVID-19 と臨床検査」

開催日時 令和3年2月20日（土） 14：00 ～ 16：00

会場 Zoom

司会 真山 晃史、宮坂 智充

生涯教育点数 専門 20 点

参加者 会員参加者 54 名 入会申請中会員 名 非会員 名 賛助会員 名 学生 名
合計 54 名

講演 1 ルミパルス SARS-CoV-2 Ag の使用経験

東北医科薬科大学病院検査部 高橋 瑞恵技師

講演 2 石巻赤十字病院の SARS-CoV-2 検査の運用状況

石巻赤十字病院検査部 尾池 泰典技師

講演 3 COVID-19 の PCR 検査と東北大学病院での取り組み

東北大学病院診療技術部検査部門 三浦 悠理子技師

16:00 終了

内容

今回のテーマは「COVID-19 と臨床検査」であり、微生物部門との合同企画で開催した。講演 1 は東北医科薬科大学病院の高橋技師に講演をお願いし、主に SARS-CoV-2 の抗原検査について講演していただいた。抗原検査の利点・欠点のほか、東北医科薬科大学病院での実際に運用について説明してもらい、また偽陽性を示した症例に関して詳細に解説していただいた。講演 2 では石巻赤十字病院の尾池技師に抗原検査と FilmArray を用いた PCR 検査について講演していただいた。抗原検査が偽陽性を示した症例を通して SARS-CoV-2 以外のウイルスによる干渉作用の有無、偽陽性を防ぐための対処方法などについて解説していただいた。講演 1・2 とともに、これから抗原検査を導入する予定の施設や PCR 検査を実施している施設の技師にとって非常に有意義な講演であったと思う。講演 3 では PCR 検査について東北大学病院の三浦技師に講演をお願いした。SARS-CoV-2 の構造や PCR の原理といった基本的な内容の他、東北大学病院における実際の PCR 検査について多くの写真を使用しながら説明していただき、PCR を行っていない会員にとっても非常にわかりやすい講演であった。また、本講演を通して PCR 検査を行う上で遺伝子・染色体検査や感染対策の基本をしっかりと学ぶことの重要性を痛感した。

今回の研修会は Zoom を用いた Web 研修会であったため、当日様々なトラブルがあったが質疑応答も活発で概ね良好な研修会であったと考える。今後も宮城県臨床検査技師会員のために楽しく学べる研修会を開催し、勉強する場を提供したい。